

科目区分・分類	一般・講義	対象学科名・学年	電気電子4年	科目コード	47001240
科目名	倫理学 Ethics				
担当教員	鬼頭 葉子				
単位数(時間数)	必修 後期 2単位 (60時間)【学修単位】	学習・教育目標との対応	(B-1)(B-2)		
授業の目的と概要	人間は周囲の環境に働きかけることによって、自由な生産活動ができる存在である。このような人間の本質には功罪両側面がある。それは、技術においても功と罪として表出する。本授業では、技術(テクネー)とはなにかを定義した後、技術と倫理が衝突する場面、すなわち技術の功罪について事例を挙げつつ倫理的に考察する。そして、それでもなお技術が人を自由にするための要件について考えたい。				
先修科目	現代社会				
後修科目					
備考	技術は人を幸せにするのだろうか？恐らく、「Yes」とも言えるし「No」とも言える。そして「Yes」とも「No」ともつかない場合もあるのかもしれない。この問いに対して、倫理学はこの問いを考える際の手段になるだろう。				
	授業項目	時間	内容		
1	イントロ	2	考えてほしいこと/この授業の目標/ギリシア世界における人間の活動		
2	技術ってなんだろう？(1)	2	テクネーと自然～ アリストテレスの技術論		
3	技術ってなんだろう？(2)	2	近代自然科学(1)～ ベーコンの技術論		
4	技術ってなんだろう？(3)	2	近代自然科学(2)～ デカルトの機械論的自然観		
5	技術ってなんだろう？(4)	2	科学と技術は何が異なるか？～ 科学哲学の論考を手掛かりに		
6	技術と倫理がぶつかる時(1)	2	世界中が日本と同じ生活をするとき・・・～ 環境倫理		
7	技術と倫理がぶつかる時(2)	2	新薬の開発には動物実験がともなう～ 動物倫理		
8	技術と倫理がぶつかる時(3)	2	カラシニコフの苦悩/技術と軍事産業～ 技術者の責任と想像力		
9	技術と倫理がぶつかる時(4)	2	金で何とかなる!?フォード・ピント事件～ 功利主義		
10	技術と倫理がぶつかる時(5)	2	グローバル企業に責任はあるか？～ グローバルな正義		
11	技術と倫理がぶつかる時(6)	2	生命は選択できるか？～ 生殖医療		
12	人を自由にする技術？(1)	2	新幹線開発物語～ 技術者の善い意志		
13	人を自由にする技術？(2)	2	障がい者を助ける技術～ Capability Approach		
14	人を自由にする技術？(3)	2	原発を利用するフランス, 原発をやめるドイツ～ 社会における合意形成		
15	まとめ	2			
前期期末試験					
学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	技術とはなにか思想史的背景を理解すること,具体的な技術の内容とその倫理的課題について説明できること,技術/技術者に求められる倫理的要件について自身の考えを倫理的に整理すること.以上の内容をとおして学習・教育目標(B-1)及び(B-2)の達成を評価する.				
成績評価	毎回授業時に提出するコメントシート(30%)と中間レポート(30%),期末レポート(40%)によって総合的に評価し(100点),60点以上を合格とする.				
教材	"教科書:指定しない.適宜,プリントを配布する. 参考書:『工学の歴史と技術の倫理』村上陽一郎著(岩波書店) 『現代社会の倫理を考える 13 技術の倫理学』村田純一著(丸善)"				
オフィスアワー	水曜日14:30～16:00,管理・一般科棟3F西 鬼頭葉子教員室.面談日時は,伝言メモ(研究室ドア横)やメールでの事前連絡によって調整する.				